

検討の進め方等について

令和7年10月7日
消防庁予防課

「大船渡市林野火災を踏まえた消防防災対策のあり方に関する検討会報告書」(令和7年8月)において、個別の消火薬剤の消火・延焼防止の効果や健康・環境影響に関する評価方法等について検討することとされたことを踏まえ、本意見聴取会において以下の進め方により検討を行っていくこととする。

(1) 林野火災用消火薬剤の消火・延焼防止の効果に関する評価方法

- 林野火災において、消火薬剤が広く活用され、基準等の整備が進んでいる米国の例等を踏まえつつ、国内の林野火災の特性や消火戦術等に即したものとなるよう検討する。
- これに当たり、国内外の消火薬剤を用いて、試験室規模の消火実験等を実施する。

(2) 林野火災用消火薬剤の健康・環境影響に関する評価方法

- 米国の例等を踏まえつつ、国内の自然環境や健康・環境基準等に即したものとなるよう検討する。
- これに当たり、国内の主な消火薬剤に含有される成分の洗い出しを行い、国内の健康・環境基準等に照らした場合の健康・環境への影響の程度を分析する。

(3) 林野火災用消火薬剤を用いた場合の健康・環境影響の軽減策等

- 林野火災において消火薬剤を用いた場合において、健康・環境影響を軽減するため、散布を回避すべき場所の指定、関係部局(環境、林業、農水産業、水道等)との連携等について、米国の例等を参考に検討する。

スケジュールは次ページ、上記(1)の具体的な内容は資料5のとおり。

今後のスケジュールについて(案)

時期		意見聴取会	実験及び調査	
			消火・延焼防止効果	健康・環境影響
R7	9	第1回【10/7】 ○国内外での消火薬剤の活用状況 ○検討の進め方(消火・延焼抑制の試験計画、健康・環境影響の評価方法等)	【消火・延焼抑制試験(委託)】【9～3月】	【国内法令等における消火薬剤の含有物質の評価・規制状況の調査(委託)】【9～11月】
	10			
	11	第2回【11月頃】 ○消火試験結果報告 ○残火処理等活用時における健康・環境影響の軽減策の整理(R8シーズン用)	【米国における消火薬剤の評価方法や環境影響軽減策の調査(委託)】【10～11月】 ※文献調査及び現地調査	
	12			
残火処理等における消火薬剤の活用方法に関する要領を策定(通知)				
R8	1－3	第3回【1月頃】 ○延焼抑制試験結果報告 ○消火・延焼防止効果、健康・環境影響に係る評価方法の検討 ○評価方法の認証(確認)の仕組みに係る検討	実験視察等【1月頃】	
	4－6	第4回【5月頃】 ○消火・延焼防止効果、健康・環境影響に係る評価方法のとりまとめ ○意見聴取会全体とりまとめ (○健康・環境影響に係る確認試験の結果報告)		【(必要に応じて)健康・環境影響に係る評価方法の確認試験】【4、5月】
	・ ・ ・	残火処理等以外における消火薬剤の一般的な活用方法に関する要領を策定(通知) 個別の消火薬剤の消火・延焼防止の効果や健康・環境影響に関する評価方法のガイドライン策定(通知) 各消火薬剤メーカーによる個別の消火薬剤の試験 ⇒ 適合品リストの公表		
R9	1－3	R9林野火災シーズン 間接消火・直接消火における消火薬剤の使用		